



Facebook 配信中!  
今すぐアクセス!!



第 52 号

平成30年11月15日発行

9月定例会号

# まきのほら 議会だより



静岡県牧之原市議会



- 印鑑証明等をコンビニで発行するための条例を否決! … 2
- 7議員が市長に問う! (一般質問) …………… 10
- 市民との意見交換会を開催(市民会議) …………… 19

# 印鑑証明等をコンビニで

## 個人情報保護条例に

**問** コンビニ交付は実施機関以外の者が随時入手できる状態だと考えるか

コンビニ交付は随時入手できるものか

**答** 今回のコンビニ明書の発行を求めた場合に限り、情報が連結されるため、本人の意思に関係なく入手できず、第10条には該当しないと考える。

**問** 個人情報保護条例第10条が抵触するかどうかについて見解は

個人情報保護条例との整合性は

**答** 電子計算機は結合されている状態だが、本人の申請があった時に限り、情報連結されるため限定的であり、個人情報をいつでも入手できる状態ではない。

**委員会での討論**  
(文教厚生委員会)  
オンライン結合の定義である「随時入手できるもの」かどうかで当局との解釈の違いがあった。個人情報の重要性を鑑みれば、個人情報保護審査会の意見を聴くべきであった。



両庁舎に設置されている証明書自動交付機

○個人情報保護条例は旧町時代に作られた。わかりやすい文言にしていくべきであり、一度内容を見直すべきではないか。

○「随時」という言葉の定義について、指摘するまで市は重要視していなかったように感じる。「随時」という言葉だけ見れば個人情報保護条例に抵触しているとしたか読み取れない。

○「随時」という言葉の定義について、指摘するまで市は重要視していなかったように感じる。「随時」という言葉だけ見れば個人情報保護条例に抵触しているとしたか読み取れない。

**議員から出た意見**  
(議員間討議)

○通信回線が常時繋がっているならば、「随時入手できる状態」であると判断し、大きな問題だと考える。

○重要案件だからこそ審査会の意見を聴くなどしつかりとした手続きを踏み、その上で行うことが行政としての責務ではないか。審査会へ諮ることは必要。

○個人情報保護審査会を経ず進めたことには、大きな疑問を抱かざるを得ない。

委員会、本会議とも採決の結果、全会一致で否決となりました。

# 発行するための条例を否決！

## 抵触するものと判断！

平成31年2月から印鑑登録証明書等をコンビニエンスストアで交付するためのもの。

印鑑条例の一部を改正する条例

議案に対する主な質疑

コンビニ交付による経費とリスクは

**問** 自動交付機とコンビニでの交付による証明書発行経費はいくらか。またマイナンバーカードの紛失・盗難リスクがあるのでは

**答** 年間当たりの費用額は自動交付機では558万円、コンビニ交付では年間発行枚数を5000枚とすると573万円となる

利用時間拡大以外のメリットは

**問** コンビニ交付ではマイナンバーカードが必要であり、市民の不安がある。利用時間の拡大以外のメリットは

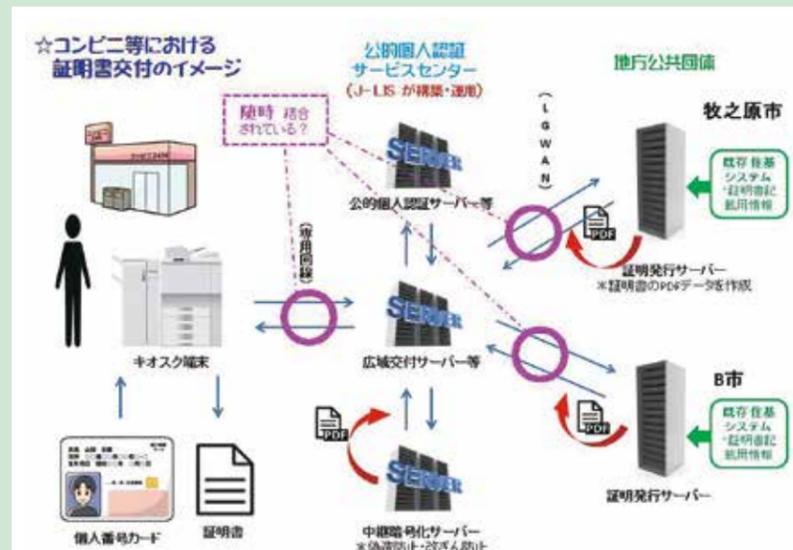
**答** 住まいや市内外の勤務先等の近くのコンビニ店舗で交付可能である。交付にはマイナンバーカードが必要だが、所持することで身分証明書として利用できる。

る。カードの紛失・盗難対策はシステム上や利用する上で講じられている。

### ～議案ピックアップ～

#### 印鑑条例の一部を改正する条例

本議案において問題となったのはコンビニで証明書等を交付するにあたり、証明書データが行き来する回線が「随時繋がっている(結合している)かどうか」です。随時繋がっている場合には、個人情報保護条例第10条で個人情報保護審査会へ諮問しなければならないとされています。



市議会では、データが行き来する回線が「随時繋がっているもの」と判断しました。そのため、個人情報保護審査会へ諮問していないことは個人情報保護条例に抵触するものであり、採決の結果、全会一致で否決となりました。これを受け、市は条例の解釈について誤りを認め、早急に個人情報保護審査会へ諮問するとの報告がありました。



# 一般会計ほか6つの会計

## 平成29年度決算を認定

会計名	歳入額	歳出額
一般会計	199億7553万615円	189億4717万5663円
国民健康保険特別会計	62億8788万6008円	58億6749万6992円
後期高齢者医療特別会計	4億4445万6964円	4億4406万8364円
介護保険特別会計	42億6694万694円	41億19万5254円
土地取得特別会計	63万4509円	63万4509円
農業集落排水事業特別会計	1297万2112円	1192万4506円
水道事業会計	収益的 9億9565万4853円 資本的 6億3409万9012円	収益的 9億792万7679円 資本的 8億6711万174円

## 平成29年度 主な事業の審査内容

議会だよりでは6つの事業について掲載します。  
その他の審査内容については会議録をご覧ください。

### フェイスブックでの情報発信における成果を問う!

フェイスブック作成業務 342万9,216円



**問** 投稿に対する「いいね」や「リーチ」の数を集計しているのか。また、フェイスブックでの有料広告の実績は

**答** 市が運営している「マキコム」と「ビタミンらば」の平均は約1500リーチである。情報を多く出すことを第一と考えている。有料広告の実績はない。

その他にこんなことが話し合われました

図書館条例の一部を改正する条例

市立図書館の充実を図るため、図書館協議会を設置するもの。

専任館長に先行して立ち上げる真意は

**問** 専任館長よりも図書館協議会の設置を先行し、立ち上げたいとする真意は。また施設整備を検討する機関ではないとの認識でよいか

**答** 専任の必要性はあるため今後検討する。施設整備に関しては委員会の立ち上げもありうる。



牧之原市立相良図書館

図書館の運営方針事業計画等は

**問** 図書館協議会で明では不十分で、まず図書館の運営方針・事業計画等を定めるべきでは

**答** 方針や計画等を定めたうえで、様々な協議するのが協議会の役割だが、これを踏まえ、早急に協議しなくてはならない3点を示したものの。

条文全体の見直しは

市内の他施設で施行している条例や国の法律との整合性をチェックし、全体の見直しをかけるべきではないか

**答** 他施設での条例と比べると、項目が少ないことは認識している。ある程度まとめた段階で改正したい。

協議会委員で想定する人は

**問** 協議会委員のうち『家庭教育の向上に資する活動を行う者』とは、どのような人物を想定しているのか

長年読書ボランティアを行っている人や保育園など未就学児に関連する分野の人である。

市営住宅管理条例の一部を改正する条例

入居率の向上を目的に市営住宅への入居要件を緩和するもの。

要件緩和による入居者の増加見込みは

**問** 今回の要件緩和でどれほどの入居増を見込むのか。また単身者の特例条項の試行について今後の展望は

**答** 要件に合わない」と自己判断されてきた方など潜在的な需要はあるのでは。試行により問題なければ対象団地も拡大する。

防災行政無線（同報系）デジタル化整備工事の請負契約について

契約金額7億1917万2000円で日本電気株式会社浜松支店と契約するもの。

請負契約の詳細は

**問** 請負契約の詳細は

**答** 2020年完成を目指す。契約額のうち、約56%を国、約20%を県の補助金で対応し、残りの24%を市から支出し整備する。また、現宅内受信機は廃止し、携帯電話でのエリアメール配信にて対応する。

地域で聞き取りにくいことは

地域によって、聞き取りにくいことはないか

**答** 工事実施前に調査を行ったうえで、スピーカーの個数や向きを決めていきたい。

自己負担で購入を希望する場合は

**問** 自己負担での購入を希望する場合は

**答** 自己負担で1台4万円だが、追加購入の場合はさらに高額になるため、現在は考えていない。

## MIJBC(対日投資促進事業)について問う!

外国企業誘致の魅力分析発信事業費  
998万2,900円



**問** MIJBC構想の事業計画はあ  
るのか  
**答** 民間事業者が中  
国資本を取り入  
れ、輸出拡大や販売促  
進が最終目標であるた  
め、計画の定めはない。

**問** MIJBCセン  
ターが設立され  
たが、組織や人員、所  
在地等の詳細は  
**答** 任意団体である  
ため、所在地は  
置いておらず、代表住  
所は牧之原市役所であ  
る。センター長は前市  
長の西原茂樹氏が務め  
ており、人件費は支払  
っていない。

**問** 中国からの視察  
団として、41  
1名が牧之原市にきた  
とのことだが、経済効  
果を試算したのか  
**答** 市内での宿泊、  
飲食、お土産等  
を試算し、約600万  
円を見込んだ。

社会体育施設の  
管理について問う!  
社会体育施設管理運営費  
5,851万2,239円

鳥獣被害防止対策に  
ついて問う!  
鳥獣保護対策費  
327万2,579円

**問** 来年度に向け、  
どのような姿勢  
でMIJBC事業に対  
応していくのか  
**答** 静岡空港の利活  
用により、国内  
外から多くの交流人口  
を呼び起こすための事  
業である。MIJBC  
事業は中国企業との信  
頼関係が整った上で成  
果に結びつくものであ  
り、時間がかかる。市  
にとつて有益な事業と  
なるようにする。

**問** MIJBC構想  
は国レベルでの  
事業ではないか  
**答** 将来的には国レ  
ベルで行う事業  
であると考える。今後  
は、民間事業者が中心  
となつて進めていくこ  
とが必要であるが、行  
政が入ること、進め  
やすくなるといわれて  
いる。

**問** 社会体育施設  
(グラウンド等)  
での機械の老朽化や雑  
草の繁茂が多くある。  
体育協会が管理してい  
るものだが、市として  
も把握しているのか  
**答** 散水施設等、修  
繕の必要性が高  
いものを優先的に修繕  
している。修繕箇所が  
多くなつているので、  
順次修繕するよう、体  
育協会と協議する。

**問** 現在の対策では  
被害を防止でき  
ない状況である。有害  
鳥獣を減らしていくた  
めには、対策を強化し  
ていく必要があるか  
と思うか  
**答** 現在は捕獲する  
ことに努めている  
が、地域ぐるみで対  
策を講じることもある。  
被害が多い地区と連携  
し、勉強会等も開催す  
る予定でいる。

**問** MIJBC(対日投  
資促進事業)につ  
いて  
**答** MIJBC事業に  
ついては、多くの  
議員から意見や指  
摘がなされたこと  
から、来年度の事  
業について注視し  
ていく必要がある。  
また、これまで市  
が進めてきた海外  
との交流事業につ  
いて、モンゴルと  
の水道事業でも職  
員を派遣してきた  
が事業成果が出た  
とは感じられない。



議員から出た意見  
(議員間討議)

MIJBC(対日投資促進事業)について

議員から出た意見  
(議員間討議)

**問** 中国との経済の活  
性化は、国が行う  
べき施策であり、  
市が取り組むこと  
はどうか。

**答** 費用対効果が一番  
大切であり、市が  
費やしたものが何  
倍にもなつて返つ  
てこなければ意味  
がない。今後、今  
までの事業や新た  
な事業が出てきた  
際は、議会として  
厳しい目線で対応  
する必要はあるの  
ではないか。

**問** MIJBCの考え  
方はよいと思うが、  
予算だけで経済効  
果が示されていない  
。何のためにや  
っているのかは  
つきりしない。M  
IJBC事業以外  
の事業についても  
同様に曖昧となつ  
ている。

市内での  
医師確保について問う!  
地域医療振興事業費  
5,053万2,000円

障がい者へサービス提供  
するための仕組みを問う!  
障害者自立支援事業費  
10億3,628万402円

**問** 診療所を開設す  
る医師に対して  
の補助金だが、制度の  
周知だけでは弱いので  
はないか。市長が直接  
出向いて依頼すべきで  
はないか  
**答** 浜松医科大学の  
学長や院長へ制  
度の説明に行った。牧  
之原市より補助額が高  
い市もあるため、制度  
拡充して医師確保に取  
り組んでいきたい。

**問** 障がい者の福祉  
増進を図るため  
の施策が多く実施され  
ているが、本当にサー  
ビスを必要としている  
人に対し、どのような  
仕組みで提供してい  
るのか  
**答** 生活支援センタ  
ーに委託し、適  
宜相談に応じている。  
また、障害者手帳の更  
新等で市役所へ来た際  
には、制度説明やパン  
フレットの配布を行っ  
ている。

### 用語解説 MIJBC(対日投資促進事業)

MIJBCとは「Made In Japan By China」の略で、中国の資金・投資と日本の高い技術を活かし、「日本国内」に生産拠  
点や開発拠点をつくり、ここで生産、開発された日本製品を「MIJBC」という日中共同のものづくりブランドとして、  
世界へ進出しようとする事業です。  
中国企業とマッチングすることで、資金支援や販路の拡大が期待され、最終的には新たなビジネスの1つとして、牧之原  
市では市内企業の活性化を目指します。

# 補正予算の審査

平成30年度一般  
会計補正予算

医師確保対策における  
これまでの実績は  
地域医療対策事業費(旅費)  
11万2,000円 増額

**問** 医師の派遣は大  
学病院の医局へ  
依頼するの。依頼の  
ための訪問はどれ位の  
回数になるのか

**答** 榛原総合病院の  
医師確保担当職  
員が医師派遣業者を訪  
問する際に、市職員が  
同行することがある。  
年度末にかけ東京、大  
阪方面へ各2回ほど訪  
問する予定である。

動物保護協会の  
組織概要は

飼い主のいない猫不妊去勢  
手術助成事業補助金  
40万円 増額

**問** 動物保護協会か  
ら補助金10万円  
が交付されることとな  
った。協会はどのよう  
な組織か

**答** 県の一般社団法  
人であり、市か  
ら負担金を出している。  
牧之原市は1市2町  
(吉田町、川根本町)で

構成する榛原支部に属  
しており、10万円は榛  
原支部から交付される。

今年度の災害発生状況  
と補正予算額の根拠は

市単独災害復旧費  
300万円 増額

**問** 今後も台風等で  
の災害が予想さ  
れる。現在の執行内容  
と補正予算額の根拠を  
伺う

**答** 補正予算計上時  
点で道路15件、  
河川13件の災害復旧を  
行った。補正予算額は、  
今後の災害への対応を  
考慮し、300万円を  
計上した。



6月の豪雨で被災した本谷川

津波防潮堤整備における  
地元住民との  
意見交換は

河川改良費(謝礼)  
28万円 増額

**問** レベル2の津波  
に対応する防潮  
堤整備について、地元  
住民との意見交換は  
いつ始めるのか

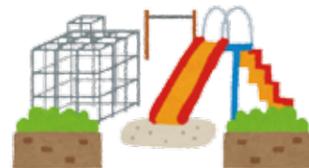
**答** 現在、整備計画  
の素案を検討し  
ている。素案が出来次  
第、地元住民と話し合  
いをしていく予定で、  
12月までには実施した  
い。

公園内の遊具等の計画  
的な修繕の必要は

公園緑地管理費  
298万5,000円 増額

**問** 市内には多数の  
公園がある。利  
用者の安全のためにも  
修繕のたびに補正予算  
を計上するのでなく、  
公園の全体を把握し、  
計画的に修繕していく  
必要があるのではない  
か

**答** 遊具等を計画的  
に修繕するため  
に、現在資料を作成し  
ている。今回は計画外  
のものが出たため補正  
予算を計上した。



**問** 医師を市内へ招  
くために、市職  
員が医師派遣業者を訪  
問する出張費としてい  
るが、内容や成果を伺  
う

**答** 開業資金の補助  
についてなど、  
市の支援内容等の問合  
せのあった方への説明、  
相談のための出張経費  
の増額である。市補助  
金利用による診療所開  
設の実績はない。

## 市政 に対する 総合的な質疑

**問** 第2次総合計画  
の後期基本計画  
の策定に関して実施さ  
れるパブリックコメン  
ト(意見公募)は、寄せ  
られる意見が少ない懸  
念がある。また前期計  
画を評価する「市民レ  
ビュー」開催の予定は

**答** 行政連絡会やチ  
ラシ等で周知を  
徹底する。現在のところ  
市民を集めての市民  
レビューは考えていな  
い。

る。借入金189億円の  
うち、国が負担する  
ものを除いた部分は約  
43億円である。

**問** 合併浄化槽への  
設置替えが進ん  
でいない。地域での説  
明会を開催するなど、  
踏み込んだ対応が必要  
ではないか

**答** 合併浄化槽への  
設置替えを促進  
するため、今回、補助  
基準額を引き上げると  
ともに、今後も、汚水  
処理人口普及率を上げ  
る対応をしていきたい。

**問** 平成29年度決算  
において実質公  
債費比率は8.6%と  
なった。これは県内順  
位で何番目か。また国  
の負担を除いた借入金  
残高はどれ程か

**答** 速報値によると  
実質公債費比率  
の県内市町での順位は  
下から7、8番目であ



## ～議決結果と概要～

● 全会一致のもの(9月定例会では賛否の分かれた議案はありませんでした)

件名	結果	概要
平成29年度一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	歳入決算額：199億7553万615円 歳出決算額：189億4717万5663円
平成29年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	歳入決算額：62億8788万6008円 歳出決算額：58億6749万6992円
平成29年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	歳入決算額：4億4445万6964円 歳出決算額：4億4406万8364円
平成29年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	歳入決算額：42億6694万694円 歳出決算額：41億19万5254円
平成29年度土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	歳入決算額：63万4509円 歳出決算額：63万4509円
平成29年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	歳入決算額：1297万2112円 歳出決算額：1192万4506円
平成29年度牧之原市水道事業会計の利益の処分及び決算の認定について	可決及び認定	収益的収入決算額：9億9565万4853円 収益的支出決算額：9億792万7679円 資本的収入決算額：6億3409万9012円 資本的支出決算額：8億6711万174円
人事案件		
公平委員会委員の選任について	同意	公平委員会委員へ野村豊道氏を選任するもの。
教育長の任命について	同意	教育長に橋本勝氏を任命するもの。
教育委員会委員の任命について	同意	教育委員会委員に澤田衛氏を任命するもの。
改正		
印鑑条例の一部を改正する条例	否決	平成31年2月から印鑑登録証明書等をコンビニエンスストアで交付するためのもの。
条例廃止		
シーサイドプール地頭方条例を廃止する条例の制定について	可決	地頭方漁港海岸保全施設整備事業により、平成30年8月にシーサイドプール地頭方の営業が終了したことに伴うもの。
坂部振興センター条例を廃止する条例の制定について	可決	新たな坂部地区消防団詰所建設のため、坂部振興センターを解体するもの。
条例改正		
市営住宅管理条例の一部を改正する条例	可決	入居率の向上を目的に市営住宅への入居要件を緩和するもの。
市立図書館条例の一部を改正する条例	可決	市立図書館のソフト面及びハード面の両面を充実を図るため、図書館協議会を設置するもの。
榛原文化センター条例の一部を改正する条例	可決	榛原文化センターホール棟の解体に伴い、使用料等の規定を削除するもの。
補正予算		
平成30年度一般会計補正予算(第2号)	可決	2億3224万円増額し、予算額を211億1503万8000円とするもの。
平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	4億2280万円増額し、予算額を53億6615万4000円とするもの。
平成30年度市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	1億6374万5000円増額し、予算額を45億1324万8000円とするもの。
契約		
防災行政無線(同報系)デジタル化整備工事の請負契約について	可決	契約金額7億1917万2000円で日本電気株式会社浜松支店と契約するもの。

# 市政を問う!! 一般質問



村田 博英

## 問 静岡空港民営化に伴う施策を問う

### 答 交通網の整備とクルーズ船誘致

平成31年4月に民間運営をスタートする富士山静岡空港に対し、市はどのような計画でいるのか。人口減少や産業の衰退、防災に對して将来にわたる市民の思いをどう捉え、施策に反映させようとしているのかを伺う。

**問** 防災空港といわれているが、具体的な役割はなにか  
**答** 想定される役割は4点である。

①防災のための航空機やその給油基地 ②防災活動部隊の後方拠点 ③静岡県内及び中部地方の広域医療搬送拠点 ④県の物資支援代替拠点。さらに、地震においては陸上自衛隊後方支援や警察災害派遣隊、緊急消防派遣隊の陸路

での集結活動拠点である。牧之原市民の有事の際の救援に当たるのは勿論のことである。

**問** 防災学校を空港周辺の高台に設立する話が出ているようだが、実現性はあるのか  
**答** 具体的な動きはないが、話はいっている。今後とも注視していきたい。



ヨーロッパのチャーター機はるばる静岡空港へ

**問** 民営化に対し、わが市の計画はどのようなものか  
**答** 空港の利用者を135万人に倍増させる計画であり、市の交通網整備や路線の拡大を行っていく。空港利用者の市内への誘客についても、海岸や観光施設、飲食店を利用してもらえよう、事業者と協議を行っていく。

**問** 高台開発とどのように結びつけるのか  
**答** 高台に大規模商業施設や観光物産施設、宿泊施設の設置を検討している。その他に、御前崎港にクルーズ船を誘致することを考えている。興味を持つ近隣の首長と空港運営事業者との連携を行っていく、静岡県及び牧之原市の玄関口にふさわしいまちづくりを進める。



11機と増えるFDA



吉田 富士雄

## 問 国道150号の迂回路は

### 答 計画はあったが見送ってきた

国道150号全線の中で、迂回路のない場所は「大江区平田から片浜区法京」までの2.5キロである。この区間で建物火災や交通事故等が発生し、長時間の渋滞になることで、一刻を争う緊急車両が通ることができなくな



迂回路はいつできるのか

ることを思うと大変心配である。また、国道を平行して通る太平洋岸自転車道(旧駿遠線)を通勤通学や歩行者が利用しているが、この道路の海側では草木が茂っており、最近茂みから不審者や野生動物が出没することを通学する中高生の安全が心配である。

**問** 現在片浜区の一部である太田浜から坂井平田漁港までの620メートルの区間に道路があるが、この道は150号線の迂回路なのか  
**答** この道は迂回路と海洋レクリエーションの対策として建設された。

**問** この道は平成17年に完成したとあるが、その後の延長計画があったにもかかわらず、未だに実行されないのはなぜなのか  
**答** その道は、東日本大震災の発生を受け、国道150号バイパスの計画が持ち出されたため、計画が変更された。



右側が草木で繁茂 通学の安全は

**問** 通学時において、最近も不審者や野生動物の出没で安心安全な通学路ではない。今後の防犯対策は  
**答** 市民トークの際にも指摘を受けたが、隣接する土地に草木が繁茂している。草木については除草作業を行っている。引き続き区と連携を図り、通学時の安全確保に努めていく。

**問** 現場を見たところ、除草を行っているが、形跡はない。もしもこのような場所で事件事故が起これば、区からも度々の要望してきた経緯もあり、市としての責任が問われかねない  
**答** 特に危険を伴うような場所は地域とともに対応していく。何かあってからは遅いことは承知している。



濱崎 一輝

問 ふるさと納税の今後の取り組みは

答 他との差別化となる返礼品を検討

今やふるさと納税は全国の自治体で導入されているが、本来の趣旨と反するような高価な返礼品や地場産品以外の返礼品を禁止するなど、これまでとは大きく流れが変わりつつある。今後の市のふるさと納税への取り組みについて伺う。

問 高価な返礼品を見直したことで、市への納税の影響は出ているのか

答 高額な返礼品は、昨年度までの全納税額の約1%であり、本年度は8月末現在で昨年度と比較して約1.4倍の伸びを示している。見直しの影響は出ていないと考えている。

問 物ではなくふるさとケアを代行するようなサービスを返礼品として導入していくつもりはあるのか

答 空き家管理をはじめ、墓地の清掃や空き地の草刈り等について、今後シルバ1人材センターや市内の民間事業者に委託が可能か協議し、可能な限り進めていきたい。

問 この制度を導入した場合、市ではどのような事業やプロジェクトを想定するのか

答 現時点で想定している事業はないが、他との差別化ができるものが有効であると考えている。今後、成功事例などを参考に、効果的な活用方法について研究していく。

問 資金使途が明確なガバメントクラウドファンディングについて、どのように考えているのか

答 市に愛着を持ち、課題に共感する多くの人の思いをつなげながら、資金調達にもつながる有効な取り組みであると考えている。

問 諸経費の種類は、年間いくらかかっているのか

答 郵送・梱包費、広報費、臨時・嘱託職員人件費、クレカ決済手数料等で、平成29年度の実績割合は納税額の5割程度となっている。

問 他の自治体に寄附した人数と金額、市に納税された人数と金額の収支は

答 3年間で市民が他の自治体に寄附した件数は904件、金額は約7200万円。市に納税された件数は5万9122件、金額は約9億7500万円、収支は約8億3550万円のプラスとなっている。



大石 和央

問 学童保育現場の声に込んでいるか

答 意見等改善策の検討を行っている

放課後児童クラブは、親の仕事と子育ての両立支援を保障するために、その役割はますます重要になってきている。そこで量的・質的な充実を求めて質問した。

問 利用児童数は今後とも増えると考えられるが大丈夫か

答 現在約400人が利用しているが、まだ定員に空きがある。利用が進めば市内の公共施設を融通して対応する。

問 保育スペースとして基準以上や30人以下にすることが適切ではないか

答 小学校の空き教室を利用して、人数が多いクラブにおいては、国基準(児童1人当たり約1.65㎡以上)は満たしているもの、十分なスペースが確保されにくい場合もある。また30人以下で運営することは必要であるとも考えるが、現状の運営を維持しながら、保育環境の向上を図ってきたい。

問 特別支援学級児童の利用がないが、受け入れ態勢はどうか

答 受け入れを拒むということはないが、過ごしやすい場所でなかったりするため、障害児の放課後児童デイへ移られる。

問 同じ地域の児童は、せめて放課後が学童保育に課せられているのではない

答 実態をしっかりと確認をして対応していきたい。

問 支援員の処遇改善を図り、保育の充実を求めたい

答 処遇改善するべきではないかと思っている。この辺も次年度に向けて少し考えていかなければならない。

問 介護保険改定でサービス提供に変化あるのか

答 今年4月から介護保険、医療保険、障害者福祉の3制度が同時に改定された。このうち介護保険の在宅系と障害者福祉について質問した。

問 介護保険と障害者福祉制度の統合が心配されるが

答 「障害者自立支援法違反訴訟原告団・弁護士と国との基本合意文書」では、統合を前提としないとしている。これを踏まえ、慎重に検討すべきことだと認識している。

問 障害者の一人暮らし移行支援は

答 今回「自立生活援助」が創られた



放課後児童クラブでの状差しづくり

# 一般質問



藤野 守

## 問 中小企業条例による具体的施策は

### 答 産業支援センターを立ち上げる

中小企業・小規模企業振興基本条例制定以来1年経過している。大企業の利益のため込みが進む中で、地方経済、中小企業者の景況感は改善していない。条例は理念でなく具体的施策の展開を求めている。

**問** 条例の制定後の具体的施策はなにか

**答** 中小企業・小規模企業との関係団体による、施策を検討するための円卓会議を開催している。相談窓口としての産業支援センターを立ち上げる計画であり、実行のため予算計上をする。

**問** 中小企業者、農業者の実態把握は進んでいるか

**答** 今後詳細な調査が必要。円卓会議専門部会において検討する。中小企業の実態を把握するように具体的な方法を議論していく。

**問** 短期・中長期の計画の策定がされたか

**答** 条例により振興計画の策定が明記されている。円卓会議の意見を踏まえ、振



条例により中小企業者の立場向上へ

**問** 具体的な施策はあるか

**答** 産業支援センターでの相談窓口の開設のほか、専門部会において協議課題への対応、空き店舗活用支援、人材確保の支援、商品・サービス開発の支援を考えている。

**問** 住宅等リフォーム助成の施策について伺う

**答** 必要性はあり、有効であると考えているので、今後商工会と連携して進めていきたい。

**問** 一般廃棄物処理施設について、

昨年市民トーク市長答弁で2市1町の首長会議を開催し、最適な方法を進めると答えたが、首長会議の開催状況とこれまでの経緯を伺う

**答** 首長会議を開催する予定だったが、各市町が抱える課題の緊急性やタイムイングなどもあり、開催できていない。両組合を含めた担当者による調査検討を進めるための情報交換会を開催したところだ。

**問** 火葬場建設について、昨年末の市長の所信表明の中で、「平成30年度には、両組合の火葬場とも耐用年数に達する。御前崎市は、単独で整備する意向だが、今後は、吉田町と更新計画について早急に検討する」ということだが、単独で

整備する御前崎市から残された相良地区の今後と、吉田町とこれからの様なタイムスケジュールを進めて行くのか伺う

**答** 今後の当市における火葬施設の方向性や形態などについては、関係市町との協議を踏まえて考える。吉田町とのタイムスケジュールについては現在、耐用年数やライフサイクルコストなどを踏まえつつ、施設の現状が、実際に更新が必要な状況を含め、事務レベルでの意見交換を進めている。



原口 康之

## 問 2市1町の首長会議の開催状況は

### 答 開催できていない状況だ



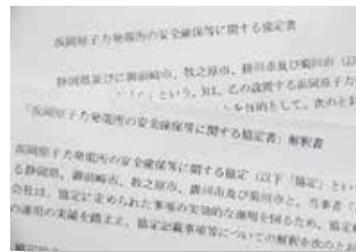
今年度限界耐用年数に達する両施設（火葬場）



「平成30年度には、両組合の火葬場とも耐用年数に達する。御前崎市は、単独で整備する意向だが、今後は、吉田町と更新計画について早急に検討する」ということだが、単独で



広域施設組合における1市2制度の問題



どうなる、安全協定の解釈

## 問 4市協定の事前了解の解釈は

### 答 協定書条文により担保されている

**問** 安全協定の中で事前了解権の位置づけをどのように捉えているか

**答** 安全協定書では、原子炉の設置・変更を行うことについて、事前に通報する対象であるものとしており、事前の了解権は担保されていると考えている。この点においても様々な考え方があり、関係市町で勉強会を通じて再認識したい。



平口 朋彦

～ 議会改革の取り組み ～

牧之原市議会では、議会活性化のため議会改革特別委員会を設置しています。議会改革特別委員会では現在、それぞれのテーマについて3グループに分かれ検討しています。

グループ1 議会基本条例の検証及び見直し

議会基本条例は市民の声を反映し、市民が参画しやすい開かれた議会を実現することを目的に制定されました。

【検討内容】

議会基本条例における各条の現状分析、課題、今後の取り組み

【進捗状況】

- 全ての条文の検証と見直しが終了。今後は、他市議会の議会基本条例と比較しながら、条例の改正内容を検討する

グループ2 議会への市民参加の検討

【検討内容】

市民の声を聞くことや市議会の活動を市民に知ってもらうために、市民が議会に参加できる仕組みを検討。

【進捗状況】

- 議会報告会開催要綱の一部改正
• 市民会議開催方法の改善
⇒ 議会から積極的に向出いての開催（車座市民会議の新設）
• 市議会の仕組みについて分かりやすい資料の作成

グループ3 議員のスキルアップ及び報酬・定数の検討

【検討内容】

各委員会で実施している視察研修や議員研修のあり方。報酬や定数、政務活動費についての検討。

【進捗状況】

- 視察研修は今後も実施し、費用の節減を図りながら最大の効果を出す
• 報酬、政務活動費及び議員定数については、現在に至った経緯や県内市議会の状況、全国の同規模市議会を調査し、方向性を協議

問 100年に1度の大チャンスだ

答 市のイメージ戦略を全国へと発信

来年2019年は、いよいよ郷土の偉人「田沼意次侯生誕300周年」である。節目の年にあたり侯に対する誤った歴史認識を正し、汚名をそぐことのできるものは、我々牧之原市民に他ならない。

問 市は田沼300周年イベントを「市・県・国」のどのレベルを目指し盛り上げていくのか

答 当然のことながら最終的には全国を目標に。NHKの大河ドラマ化も含め、夢をもって進めていく。

問 ARなど先進技術の活用や「田沼大祭」など民間からのアイデアも続々寄せられている。予算の規模は

答 ぜひアイデアを募りたい。以前のご城下まつりが1万5000〜2万人を集



東京スカイツリーで意次侯をPR!?

問 協定を結んだ「東武トップツアーズ」や、政敵松平アーズ、定信公の地元福島県白河市との連携も面白いのでは

答 首都圏でのPRに強みのある東武トップツアーズからは、私鉄東武線の中吊り広告や東京スカイツリーでの宣伝を提案いただいている。また白河市については先方の意向も確認していく。

問 専任館長および施設の整備については、教育委員会が主体となって方向性を示し協議会に意見を求めていく。

問 図書館について進め方・考え方は

答 新設される図書館協議会に諮る

問 日本図書館協会「公立図書館の任務と目標」では、最低ラインとして蔵書5万冊、800㎡が基準とされている。今後整備される図書館はこのラインを遵守するのが理想像として参考にしていく。

問 平成21年に提案された「市民を元気にする図書館7つの提言」の未実施案件は

答 全項目45のうち未実施が21項目と整理してある。来年度中をめどに実現に向けた計画(案)を示す。

問 図書館協議会設置の意向が示されたが、手順・段取りや取り組みの方向性に「公立図書館のあるべき姿」とのズレがあつてはならない。

問 図書館長の諮問機関である図書館協議会は、あくまで「図書館奉仕」というソフト面での支援を目的としている。図書館設置についてお伺いをたてる機関ではないが

# 市民から生の声を聞く！

～市議会では各種団体と意見交換を積極的に実施しています～

## 市民会議



静岡空港を活用した観光施策を

総務建設委員会では「市の活性化と観光について」調査研究を行っています。観光と結びつけていかにして市の活性化を図るのか、今回は牧之原市の観光の現状、観光行政、観光資源の掘り起こし、静岡空港を活かした観光についてなど、観光業者の視点から見た観光全般について意見交換を実施しました。

**団体** 市内旅行会社  
**日時** 平成30年8月22日(水)

### 総務建設委員会

体育協会では、幼児期から高齢者まで各ライフステージ別に合わせた教室を設けていました。小学生から中学生にかけてはスポーツ少年団があるため、そちらをサポートしており、一般人に対しては、フィットネスジムを中心とした教室を行っていました。高齢者は、時間的にも余裕があるため教室の数も多くなって

**団体** NPO法人牧之原市体育協会  
**日時** 平成30年8月8日(水)

### 文教厚生委員会

全国的には当市の知名度は低く、観光誘致には非常に厳しいものであり、海岸を主体にストーリー性を持った対策が必要であることなど、今回の会議から多くの課題が提出され、これらを精査し提言に繋げていきます。

「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンとして、

**団体** 牧之原市健康づくり食生活推進協議会  
**日時** 平成30年9月27日(木)



体協との市民会議

個々の教室では、指導員が効果の検証を行っているものもあり、さらに、年1回体力測定会も実施し、内容の改善などに努めていました。



子ども達とのみそ汁作り

よい食生活を普及啓発するためのボランティア活動を行っています。主な活動内容は、子どもたちへの食育体験教室、離乳食教室、新米ママの食育教室、生活習慣病予防の食生活普及講座、高齢者の食育など各年代ごとに食を通じた健康づくり活動でした。自分や家族、そして子どもたちや地域の皆さんが健康で暮らすための食生活のちょっとした知恵を今後も伝えていきたいとのことでした。

# 視察研修報告

## 文教厚生委員会

8月20日 洛和ウイズ山科小山  
21日 滋賀県 長浜市  
兵庫大学健康システム学科  
22日 兵庫県 相生市

幼老統合ケアの取り組みについて  
小学校での給食費無償化について  
学生との意見交換(生涯健康システムの構築について)  
小中学校での給食費無償化について



子どもと高齢者によるおやつづくり

幼老統合ケアとは、様々な介護サービスを受けている高齢者と地域学童クラブ(放課後児童クラブ)に通う子どもたちが自然に交流する中で、高齢者は心と体の健康と予防、子どもたちは豊かな心が育まれているようであった。少子化、核家族化が進む中で、こうした活動は日常生活における原点に立ち戻るために非常に大切なことであると感じた。

**洛和ウイズ山科小山**  
幼老統合ケアの取り組みについて

普段の運動不足解消のためのきっかけづくりについて、ワークショップ形式で意見交換を行った。学生は、普段から運動と健康の2つの領域を中心に学んでおり、画期的な意見も数多く出された。特に、ライフステージごとの運動の機会を創出することや、高齢者が取り組みむことができる運動の仕組みづくりが重要であるとの認識に至った。

**兵庫大学健康システム学科**  
学生との意見交換(生涯健康システムの構築について)

学校給食の無償化については、子育て支援策の一環として行われているが、今回の視察を通して、財政的に厳しい状況下で実施されており、将来的に継続して実施していくことができる体制を構築することの必要性を感じた。

**滋賀県長浜市**  
**兵庫県相生市**  
給食費の無償化について



学生との意見交換会

文教厚生委員会では、今回の視察を参考にしながら、今後も多くの市民との意見交換を行い、市への政策提言に活かしていきます。  
(文教厚生委員長 大井俊彦)

各委員の視察報告書は両庁舎にある情報公開コーナーで公開しています。

## ～友好都市との友好を深める～

視察目的は青森県三戸町では小中一貫教育の取り組み及びコミュニティバスの運行。六ヶ所村では日本原子力燃料サイクルについて。岩手県北上市議会では議会改革（タブレット端末を活用した議会運営等）について研修するためであった。また、三戸町は牧之原市と友好都市協定を結んでおり、合わせて議会の交流を深めることも目的とした。



三戸町での手厚い歓迎

- ・青森県 三戸町
- ・六ヶ所村（日本原燃）
- ・岩手県 北上市議会



北上市議会の研修ではタブレットを活用

三戸町における住民福祉の施策の展開。北上市議会では市民参加による議会運営等、牧之原市議会の抱える課題解決のための先進事例として有益な経験を得ることができた。

議会を傍聴してみませんか

### 12月定例会の日程

12月3日（月）	提案説明
10日（月）	通告質疑
13日（木）	一般質問
14日（金）	一般質問
21日（金）	審議・採決



## もっと市議会を知ろう！

### 傍聴する



市議会で行われている会議は全て公開です。

### 録画配信を見る



一般質問はいつでもご覧いただけます。

### 会議録を見る



本会議のほか、常任委員会と協議会の会議録もホームページ上で公開することになりました。

- 議会広報特別委員会
- 委員長 藤野 守
  - 副委員長 演野 一輝
  - 委員 鈴木千津子
  - 吉田富士雄
  - 原口 康之
  - 鈴木 長馬

今年の夏は猛暑、酷暑の毎日でしたがようやく秋らしくなりました。市議会では10月の会議より常任委員会と協議会の会議録をホームページで公開していくことになりました。議会の会議ではどのようなことが話されているのか、これを機に少しでも皆さんに知ってもらえれば幸いですので、ぜひ1度ご覧下さい。

(吉田)

編集後記

### 今号の表紙

【みんな笑顔で楽しい！】

坂部小学校での通学合宿の様子です。楽しくスライム作りをしています。今は物作りをするのが少なく、素晴らしい取り組みです。

